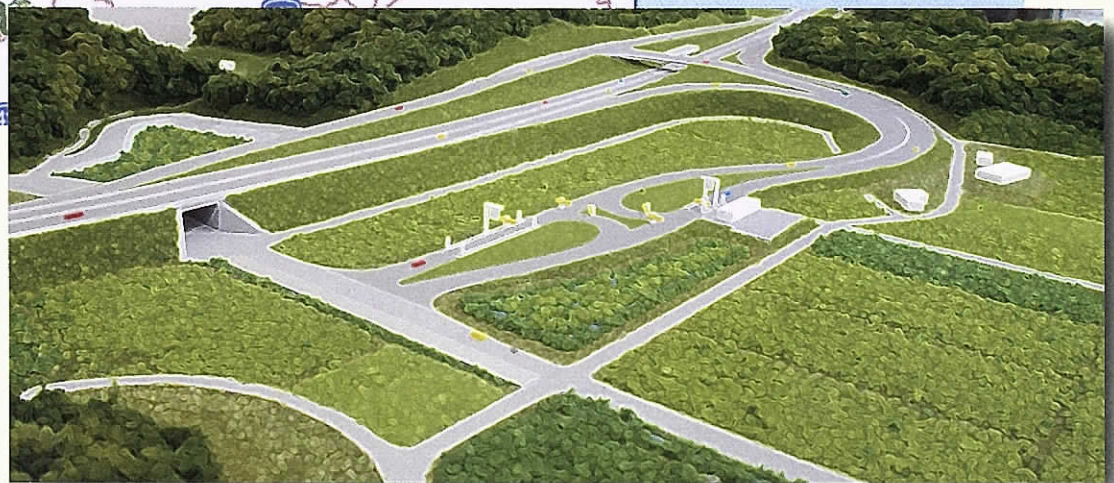


(仮称)大網白里

スマートインターチェンジ

～地域活性化の拠点に～



大網白里スマートIC周辺道路網整備促進期成同盟会

スマートインターチェンジとは

スマートインターチェンジは、「ETC（自動料金支払いシステム）車両」のみを対象とした新しいタイプのインターチェンジです。

利用車両をETC搭載車両に限定することで、コンパクトなインターチェンジとなり、従来のものと比べて低コストで導入できます。

大網白里スマートインターチェンジの概要

（事業期間）平成25年度から平成30年度（予定）

（連結位置）大網白里市小中地内

（運用形態）一旦停止型フルインター形式（上下線）

（運用時間）24時間

（対応車種）ETC車載器を搭載の全車種

ETC専用の一旦停止型インターチェンジです



ETCカードを挿入 有効期限もチェック



車両速度を減速して車間距離を開ける



路側表示器の表示、ETCバーの動作確認（ETCバーの手前で必ず一旦停止してください。路側表示器の表示や、ETCバーの動作を十分に確認の上、注意して通行してください。）

（仮称）大網白里スマートインターチェンジの設置効果

1. 「観光地へのアクセス性の向上」

夏の観光拠点「白里海岸」のほか、「ゴルフ場」や「小中池公園」といった施設までのアクセス性が向上し、観光客の増加が見込まれます。

これまで多くの来観者は、千葉東金道路山田IC、圏央道東金ICや茂原北ICを利用して他市町を經由しなければならないことから、利用ICが変化することで大網白里市街を通過することとなり、観光関連収入の増加も見込まれます。



白里海岸

2. 「地域産業等の活性化」

現在の地場産業は、農水産業が主なものとなっていますが、利用ICの変化により圏央道へのアクセスが向上し、時間短縮効果などにより、効率的な物流活動が図られます。

また、大網駅周辺地域に係る土地利用の整備や企業誘致の検討も行っており、地域産業の活性化が見込まれます。

3. 「市外救急医療施設までの時間短縮」

本市南消防署（白里出張所含む）において年間700件を超える市外救急搬送。利用ICの変化により二次救急医療施設等までの所要時間が約5分から10分短縮されるとともに、一般道利用に比べ身体的負担の少ない搬送が可能となり、迅速な医療活動に貢献し、救命率の向上が期待できます。

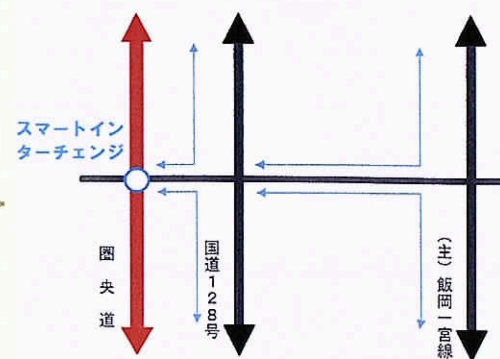
（平成26年市外搬送件数：山武郡市消防本部調べ）



4. 「災害時の道路ネットワークの強化」

本市における緊急輸送道路は、現在、国道128号及び主要地方道飯岡一宮線のみが指定されている状況です。本インターチェンジの整備により、圏央道が追加されることで、災害対応機能が強化されることになります。

災害発生時における周辺地域からの迅速かつ効率的な物資輸送や人命救助に大きく貢献できます。



アクセス快適！

≡(仮称)≡大網白里スマートインターチェンジ≡

～ 大網白里市 魅力いっぱい周辺観光 ～



元旦祭



白里海岸



浜まつり



小中池公園

「成田空港」へ約60分

「羽田空港」へ約70分

「木更津市」へ約55分

「川崎市」へ約80分



～ あふれる自然 ～



海浜植物



ひまわり畑



コスモス畑

問い合わせ／大網白里スマートIC周辺道路網整備促進期成同盟会事務局

事務局：大網白里市建設課 電話：0475-70-0352

住所：〒299-3292 大網白里市大網115番地2